

## 新型コロナウイルス感染症（京都市内における先週（9/27～10/3）の状況）

### ◆先週の特徴など

#### ○概況

先週（9/27～10/3）は、先々週（9/20～9/26）から続く医療機関における集団感染（10人）があったものの、新規感染者数は△12人（△28.6%）減の30人となりました。

感染経路不明の新規感染者については、△2人（△20%）減の8人となり、発症日別データ（10/3現在）でも9月24～26日の3日間は確認されていないことから、市内における感染リスクはかなり軽減されてきたといえます。

また、多くの皆様が「京都市コロナ感染防止徹底月間」の取組に御協力いただいた結果、この間、飲食の場を契機とする集団感染は発生していません。

しかしながら、医療機関や高齢者福祉施設など、性質上「三密」を避けられない場所や、飲酒を伴う懇親会など、感染リスクを高めやすい行動に、ウイルスを排出する感染者がかかわることで、簡単に集団感染が起ってしまうことは、これまで繰り返しお伝えしたとおりです。

集団感染の発生を抑えることにより、さらに、新規感染者数を減らしていくことができます。皆様のお取組の成果が好循環につながるよう、引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大防止に御協力をお願いします。

#### ○インフルエンザ予防接種について

秋から冬にかけては、発熱や咳、のどの痛みなどの症状を伴う、様々な「風邪」のウイルスが流行する時期です。

とりわけ、インフルエンザウイルスは、毎年11月頃から3月頃にかけて、全国で1千万人程度が感染する流行を繰り返しています。インフルエンザは、高齢者や心臓や肺等に持病のある方では肺炎を伴うなど重症になることもあります。一方、有効な対策として予防接種があり、インフルエンザにかかりにくくし、また、重症化を防ぐことができます。

この冬は、新型コロナウイルス感染症が流行するおそれがあります。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時に流行すると、重症者を含む患者が急増し、病院などの医療機関に負担がかかります。新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの症状はよく似ており、診療に当たっては、全て新型コロナウイルス感染症を疑って対応する必要があるため、医療機関の負担はさらに大きくなり、特に重症者の対応が難しくなることも考えられます。

京都市では、重症化しやすい65歳以上の方などに、お近くの医療機関で予防接種を受けていただけるよう、毎年、「**高齢者インフルエンザ予防接種**」を行っています。今年度は、接種対象の方にしっかりと接種していただけるよう、**例年より早く10月1日から実施しています**。

また、「**高齢者インフルエンザ予防接種**」の対象外の方のうち、**持病のある方や妊娠中の方など、インフルエンザにかかると重症になりやすい方には、予防接種をお勧めします**。ただし、高齢者の方が先に接種しやすいように、一般の方は10月26日以降に接種していただくようお願いいたします。インフルエンザの本格的な流行期は12月以降になることがほとんどですので、11月中に接種していただければ、大丈夫です。

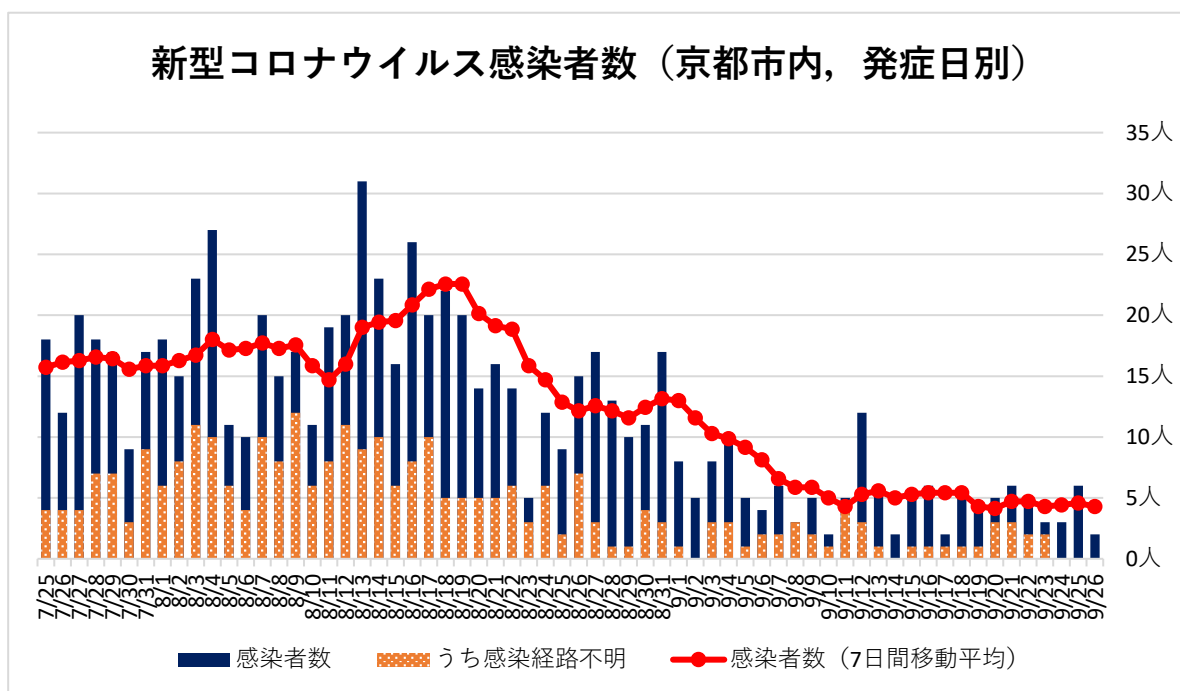
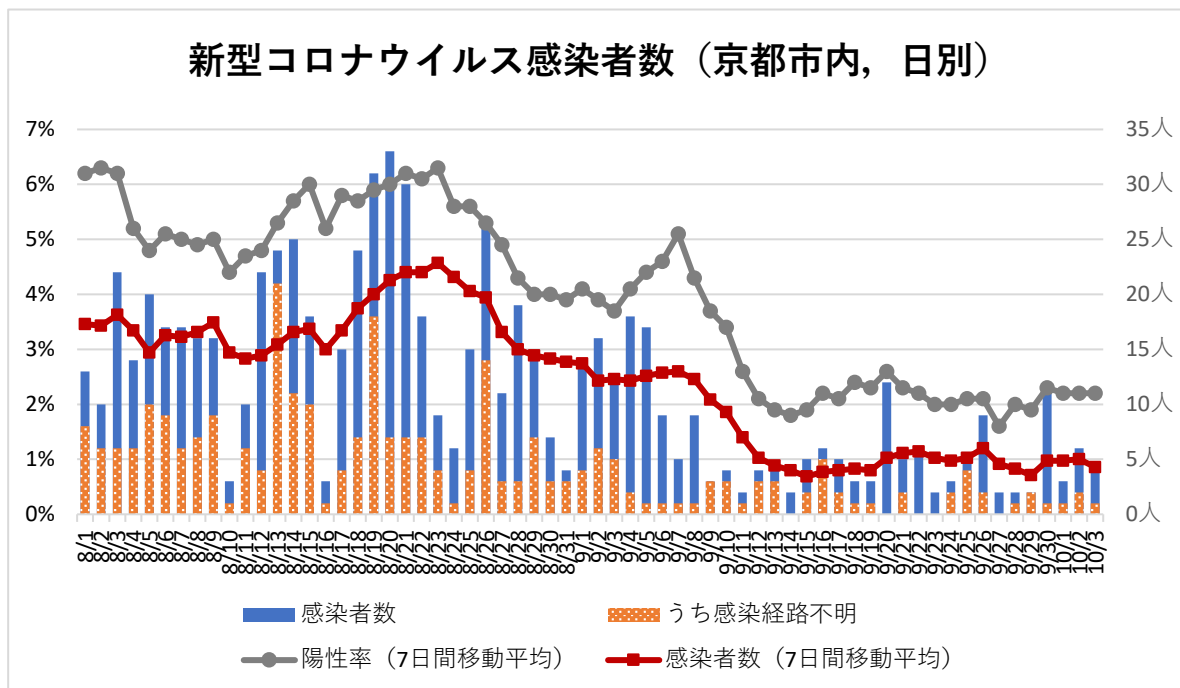
予防接種については、まず、お近くの医療機関にお電話などでお問合せください。

なお、インフルエンザも新型コロナウイルス感染症と同様に、飛沫感染と接触感染によって感染が拡がります。皆様に取り組んでいただいている新型コロナウイルス感染症の対策は、そのままインフルエンザの対策にもなっています。このため、これまでは、例年に比べ、インフルエンザの患者数は少なく、まだ流行の兆しはみられていません。

引き続き、**手洗いやマスクの着用、感染しやすい状況や行動を避ける、体調の悪い日は必ず自宅で休む**といった、基本的な感染症対策にしっかりと取り組んでいただくようお願いいたします。

## ◆新規感染者数

先週の新規感染者数	30人 前週比△12人	1日当たり平均	4.29人 前週比△1.71人
感染経路判明	22人 (73%)	10万人当たり新規感染者数/週	2.05人
感染経路不明	8人 (27%)	PCR検査陽性率 (7日間移動平均)	2.2%



## ◆病床の状況

	9月27日	9月28日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日
重症者病床使用率	2.3% (2人/86床)	3.5% (3人/86床)	3.5% (3人/86床)	3.5% (3人/86床)	3.5% (3人/86床)	3.5% (3人/86床)	2.3% (2人/86床)

- ・療養中患者数（10月3日現在） 63人（前週比△17人）
- 先週の新規感染者（30人）のうち，検体採取時に「無症状」の方は8人です。

## ◆感染者の年代

